

2. データの分布の特徴の表し方

(1) 代表値…データの特徴を表す1つの値。平均値・中央値・最頻値など。

① …個々のデータの値の和をデータの総数でわった値

平均値 = _____

② …データの値を大きさの順に並べたときの中央の値
() データが偶数のときは中央の2つのデータの平均

③ …データの中で、最も多く出てくる値
() 度数分布表では度数の最も多い階級値 (階級の真ん中の値)

(例題1) 右の表は、ある中学校の1年男子46人の握力の記録をまとめたものである。次の問いに答えよ。

- (1) 表のア～ウにあてはまる数を求めよ。
- (2) この表から平均値を、四捨五入によって小数第1位まで求めよ。

階級(kg)	階級値(kg)	度数(人)	(階級値)×(度数)
以上 未満			
20～25	22.5	7	157.5
25～30	27.5	8	220.0
30～35	ア	14	イ
35～40	37.5	13	487.5
40～45	42.5	4	170.0
計		46	ウ

